

## ご意見受付書

受 付 日	令和1年10月18日
受 付 者	意見箱への投函
部 署	高齢福祉部
内 容	利用者を使って掃除や片付けに利用して、従業者の使用を減らすのは勝手だが、利用の側から言えば、必ずしも気分のいいものではない。何とかならないものかと思う。

このことについて次のとおり改善します。

この度は、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

博愛会で取り組んでおります「施設内通貨HAK」についてのご意見だと思います。

例えば、食事の配膳や片付け、洗濯物をたたんでいただくなどのお手伝いをさせていただいた時に、通貨HAKをお渡しし、1万HAK貯まれば、チョコレートや飴、お菓子などと交換しております。

これは、普段の生活に目的、やりがい、張り合いを持っていただくことを目的として、昨年から取り組んでいるところです。「孫にお菓子をあげるのが楽しみ。」と懸命に歩いたり、リハビリに取り組まれている方もおられます。皆さんがご自身でできることに積極的に取り組んでいただくことが目的ですので、このことよって従業者を減らすことはありません。

「利用者を使って掃除や片付けに利用して」とご覧になっていることは、誠に申し訳けなく、残念ですが、決してそのようなことはありませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。

介護分野に限らず、人手不足であることは間違いありませんので、引き続き、職員の募集に努めて参ります。さらに、介護職員の負担を軽減できるよう「介護助手」として、高齢の方、未経験の方でもできる部分の人手を増やしたり、また、障害のある方の仕事(就労継続支援A型)として、博愛苑、グループホームの清掃などに従事していただいております。

博愛会は、高齢の方も、障害がある方も、地域の方も誰もが安心して、笑顔で暮らせる「共生社会」の実現を目指してこれからも取り組んで参ります。

この度は、貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

皆さんのご意見を参考に改善に取り組んで参りますので、今後も、ご指導いただきますようお願いいたします。

令和1年10月18日

総務部長 岩崎 豪

(公印省略)